

日本语能力考试备战系列

N3 文法习题集

[日] 桑山哲郎 编著

新日本语能力考试教材系列

日本语能力考试备战系列

N3 文法习题集

[日] 桑山哲郎 编著

图书在版编目(CIP)数据

N3 文法习题集/(日)桑山哲郎编著 一上海:上海外语教育出版社,2012

ISBN 978 - 7 - 5446 - 2825 - 9

I . ①N… II . ①桑… III . ①日语-语法-水平考试-习题集 IV . ①H360.41

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2012) 第 127329 号

出版发行: 上海外语教育出版社

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 朱丹

印 刷: 昆山市亭林彩印厂有限公司

开 本: 787×1092 1/16 印张 8.25 字数 166千字

版 次: 2012 年 12 月 第 1 版 2012 年 12 月 第 1 次印刷

印 数: 2100 册

书 号: ISBN 978-7-5446-2825-9 / H · 1374

定 价: 17.00 元

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换

前言

2010年7月起,新的日本语能力考试已经开始实施,本书就是根据新N3级的文法出题标准而编写的习题集,笔者希望广大的学习者通过使用本书,能够更加系统合理地掌握N3文法知识。

根据新出题标准,N3级文法的考查内容包括选择填空、句内排序、短文完型填空等题型,不仅要求考生有足够的词汇量和语法知识,而且对考生的灵活运用能力、阅读能力和语感都有一定的要求。

本书共包括十七课,每课主要针对不同的语义范畴对相关的语法知识进行概括和复习,可分为两个部分。第一部分首先按照细致的分类,对N3文法必须掌握的考点知识进行梳理,包括句型、中文释义及例句。考生如果能够跟着本书的步骤复习一遍,就能对N3文法部分的全部知识点进行一次整理和复习,从而起到温故知新、查漏补缺的作用。本部分以知识的整理为主,因此在复习的过程中可以查词典、找资料,也可以在课堂上老师的指导之下进行;第二部分则是按照能力考试N3文法真题题型设计的大量练习,可供学习者了解和适应考试的题型,检验自己复习的效果,为参加考试做好准备工作。这部分练习最好独立完成,以检验和找出自己的薄弱环节,从而更好地进行有针对性的复习。习题都附有答案。

笔者一直在中国从事日语教育工作,在多年和中国的日语学习者打交道的过程中,积累了一些中国人学习日语和参加日本语能力考试的知识,希望能在新的能力考试实施之际,将这些知识与中国更广大范围内的日语学习者共同分享。由于笔者水平有限,谬误在所难免,敬请读者批评指正。

2012年秋

桑山哲郎

この本で勉強するみなさんへ

この本は、2010年7月から実施された新しい日本語能力試験N3をめざす人のための、文法の練習帳です。

N5～4級レベルとN3級レベルの文法的な機能語（文法形式）の項目をあげ、説明文・評論・解説・エッセイ・小説・実用文などからいろいろな用例を集めています。〔 〕はN4～5レベル、〈 〉はN3級レベルの文法形式です。

本書での機能語の詳しい意味と用法については、『日本語文型辞典』（桑山哲郎著、上海外語教育出版社）を参考にしてください。

新しい日本語能力試験の文法問題では、①一つの文の中で、文の内容に合った正しい文法形式を4つの中から選ぶ問題（文の文法1）、②文の前後関係から正しく意味が通る文を組み立てる、並べ替えの問題（文の文法2）、③文章（だいたい400字から500字ぐらい）の流れに合っている正しい表現を4つの中から選ぶ問題（文章の文法）。接続詞、文末表現、副詞など、文章の中で適切な機能語や表現を選択する問題が出ます。

①の機能語を選択する問題は、旧試験にもありましたが、②と③は新しい形式の問題です。この文法練習帳は、機能語を意味と形式から17課にわけ、それぞれの課に、①②③の問題があります。

例をあげてみますので、やってみてください。（回答は巻末）

1. 問題I（文の文法1）は、正しい文法形式かどうか判断する問題です。

次の文の（ ）に入れるのに最もよいものを、1～4から一つ選びなさい。

（例）商品が入り（ ）、ご連絡します。

- 1) とたん 2) 次第 3) うえで 4) ながら

2. 問題Ⅱ (文の文法2)は、意味が通る文に組み立てる並べ替えの問題です。

次の文の ★に入る最もよいものを、1~4から一つ選びなさい。

(例) この _____ ★ _____ あきらかになった。

1) によって

2) が

3) データ

4) 事実

3. 問題Ⅲ (文章の文法)は、文と文とを結びつけて、まとまりをもった文章にするためには、どうすればいいかという、適当な表現を選ぶ問題です。

次の文章を読んで、1から5の中に入る最もよいものを、1~4から一つ選びなさい。

(例)

夜、寝る1書いた手紙を、朝、目をさましてから読み返してみると、どうしてこんなことをかいてしまったのか、と(注1)われながら不思議である。助詞あやふ文
外国で出た手紙の(注2)心得を書いた本に、感情的になって書いた手紙は、かな
らず、一晩2、翌日読み返してから投函せよ。一晩経てみると、そのまま出すの
が(注3)ためらわれることがすくなくない。そういう注意があった。現実的な
知恵である。

それに、どうも3-aの頭の方が、3-bの頭より、優秀であるらしい。夜、
(注4)さんざん(注5)てこづって、うまく行かなかった仕事があるとする。これは
ダメ。明日の3-cにしよう、と思う。心のどこかで、「きょうできることをあす
に延ばすな」ということわざが(注6)頭をかすめる。それをおさえて寝てしまう。

3-dになって、もう一度、挑んでみる。すると、どうだ。ゆうべはあんなに手
におえなかつた問題が、するすると4。昨夜のことが5。

(外山 滋比古『思考の整理学』より)

(注1)われながら:自分のしたことだが、あとで振り返ってみるとに使うことば。

(注2)心得:何かをする際に知っておくべきこと。

(注3)ためらわれる:そうしてもいいのかどうか自信がないので、思い切って実行できな
いでいる状態。

(注4)さんざん:マイナスの程度がひどい。

(注5)てこづる:面倒なことにぶつかって、解決に手間がかかる。

(注6)頭をかすめる:頭に浮ぶ。

1

- 1) 内に 2) 前に 3) 間に 4) に際して

2

- 1) それだけにしておいて 2) そこまでにしておいて
3) そのままにしておいて 4) そうしないでおいて

3

- 1) a—朝 b—夜 c—朝 d—夜 2) a—夜 b—朝 c—夜 d—朝
3) a—朝 b—夜 c—夜 d—朝 4) a—朝 b—夜 c—朝 d—朝

4

- 1) 片づいてしまうではないか 2) 片づくはずがない
3) 片づかないではないか 4) 片づいてしまうわけがない

5

- 1) 本当に夢だった 2) 夢らしい夢だったのである
3) ただ夢にすぎないのである 4) まるで夢のようである

目 次

この本で勉強するみなさんへ	iii
第 1 課 取立て・限定・強調・比例	1
第 2 課 複合格助詞 判断の立場・評価の基準	8
第 3 課 複合格助詞 対比・付加	14
第 4 課 複合格助詞 動作の対象・目的・手段・基準・呼応・契機	20
第 5 課 複合格助詞 除外・例外・無視・範囲・起点	27
第 6 課 複合格助詞 内容・話題・列举	34
第 7 課 文末表現 進行・状態	41
第 8 課 文末表現 願望・主張	47
第 9 課 文末表現 説明・主張・忠告・決定・義務・感嘆	54
第 10 課 文末表現 忠告・主張・感嘆	62
第 11 課 文末表現 推量・様態・伝聞	68
第 12 課 文末表現 授受・受動・使役・可能・許可・命令・禁止	75
第 13 課 文末表現 結果・主張・断定・気持ちの強調	82
第 14 課 従属節 時・現場・同時・前後関係(1)	90
第 15 課 従属節 時・現場・同時・前後関係(2)	97
第 16 課 従属節 順接・結末・原因・理由・根拠	104
第 17 課 従属節 逆接・条件・仮定・譲歩・目的	112
解答	119

第1課

取立て・限定・強調・比例

1 [は] …是…。

① 地球は太陽の周りを回る。

② 兄は行くが、私は行かない。

2 [が] …是…。

① あっ、テーブルの下に猫がいる。

② 誰が酒を買いにいくの。

③ 上海は人口が多い。

④ 魯迅が書いた小説は、各国語に翻訳されている。

3 [も] …也…。

① 夏休みは、山も海も一杯だ。

② うちの子は勉強嫌いで、まだひら仮名もかけない。

③ この靴、1万円もした。

④ 夏も終わりに近づいてきた。

4 **[こそ]** 不是别的,正是…。

① 今度こそしっかりやろう。

5 **[まで/までに]** 连…都…。到…。…之前。到…为止。

① 自転車で、駅まで行った。

② 夕方までには帰りなさい。

6 **[さえ]** 连…也…。甚至…。只要…就…。

① 今回の事故の原因は、エンジニアの彼さえわからなかつた。

② 地図と水さえあれば、山から下りられたのに。

7 **[でも]** 即使…也…。甚至…。可是…因为…。举例。

① 今からでも遅くないよ。走って行けば間に合うよ。

② ちょっとこの辺り、散歩でもしませんか。

③ 何時でもかまいませんので、お電話ください。

④ A :「もう帰らない?」

B :「でも、まだ5時前よ。」

8 **[たって/だって]** 连…也…。甚至…。可是…因为…。

① 山田さんたって、中野さんたって、みんな知っている。

② A :「夕べ、地震があつたね。」

B :「地震だって。全然気がつかなかつた。」

③ A :「勉強しなさい。」

B :「だって、眠いんだもの。」

9 **[しか]** 只…。

① いやならやめるしかない。

10 [など/なんて/なんか] 什么…。…之类。

- ① スーパーでお茶やお弁当など買って行った。
- ② あの人なんかにできるわけがない。
- ③ あの人をだますなんて、わるいよ。

11 [だけ] 尽可能…。能…就…。光…就…。只等…。

- ① やれるだけやってみよう。
- ② 見なくていい。聞くだけで十分だ。
- ③ そんなことは想像するだけで恐ろしい。
- ④ その頃は食べるだけの金もなかった。

12 〈～だけは～(が)〉 做是做了，可是…。尽量…。

- ① 言われた通りにやるだけはやったが、うまくできたかどうかわからない。

13 [～ば～ほど/だけ] 越…越…。

- ① 学問はすればするほどわからなくなる。

14 [くらい] 与…相同。这么一点点。最起码…。…左右。简直…。

- ① これは以前買ったのと同じくらいの大きさだね。
- ② いくら忙しくたって、電話をかけるくらいのひまはあったろうに。
- ③ 駅まで歩いて15分くらいはかかる。
- ④ あの人の気持は痛いくらいよくわかるよ。

15 [ほど] 没有那么…。越…越…。…左右。简直…。甚至到…。

- ① 今日はきのうほど寒くないね。
- ② 早ければ早いほどよい。
- ③ おみやげを山ほど買った。

練習問題

問題 I 次の文の()に入れるのに最もよいものを、1~4 から一つ選びなさい。

1. こちらも桜()咲くころとなりましたが、お変わりございませんか。
1) ほど 2) しか
3) が 4) は
2. 昨日は残業で、夜遅く()仕事をしたので、今朝は眠たくてしょうがない。
1) くらい 2) ほど
3) までに 4) まで
3. 母()最近、足腰が弱くなりましてね。
1) は 2) くらい
3) ほど 4) さえ
4. 雨が降ってきただけでなく、雷()鳴り出した。
1) でも 2) は
3) まで 4) だけ
5. 高橋さん()人は知りませんよ。
1) さえ 2) なんて
3) なんか 4) しか
6. 田舎のお母さん、一人暮らしなんでしょう。せめて手紙()書いてあげなさいよ。
1) まで 2) くらい
3) なんて 4) ほど
7. 空気は上に上がれば上がる()薄くなる。
1) ほど 2) くらい
3) なんか 4) さえ
8. 今週の金曜日()ご返事ください。
1) までには 2) こそに
3) まで 4) ほど

9. 中央郵便局は駅前からまっすぐ15分()行ったところにあります。
- 1) しか
2) ごろ
3) くらい
4) まで
10. 今日は休業日ですので、裏門()開いていません。ご用の方は裏門からどうぞ。
- 1) しか
2) さえ
3) だけ
4) だって

問題Ⅱ 次の文の ★ に入る最もよいものを、1~4 から一つ選びなさい。

1. 連休前で、片付けなければならない仕事が山_____ ★ _____ 忙しかった。
- 1) ほど
2) まわる
3) めが
4) づみで
2. そこは交通の便が悪いから、_____ ★ _____ _____。
- 1) で
2) しか
3) いけません
4) バス
3. _____ ★ _____ はしてみるが、あとは天に祈るしかない。
- 1) だけ
2) こと
3) の
4) できる
4. 自分の _____ ★ _____ はない。
- 1) ところ
2) おちつく
3) いえ
4) ほど
5. あの人気がそんな _____ ★ _____ とても信じられない。
- 1) する
2) ことを
3) なんて
4) わるい
6. きみ _____ ★ _____ 教えてあげよう。
- 1) に
2) こっそり
3) は
4) だけ

7. 言われた通りに _____ ★ _____ が、満足できない。

- 1) かいた 2) だけ
3) かく 4) は

8. 日本は _____ ★ _____ 寒くなる。

- 1) いく 2) いけば
3) ほど 4) きたに

9. そんな _____ ★ _____ には買えません。

- 1) わたし 2) ものは
3) なんか 4) たかい

10. 今 _____ ★ _____ いないんだが。

- 1) もって 2) だけ
3) 千円 4) しか

問題Ⅲ 次の文章を読んで、1から7の中に入る最もよいものを、1~4から一つ選びなさい。

むかしむかし、ある村に、とても足の速い白兎^{しろうき} 1いた。この兎²「私³速く走れるものはどこにもいない」といつも自慢していた。

ある日、1匹の大きな亀が、この村にやってきました。兎は亀に「世界中で一番速く走るのは私⁴いない」と、自慢して言った。「そう言うなら、僕とあの山の頂上⁵競争しよう」と、亀は言った。

兎は思いきり走り出した。亀はのこのこついていった。兎は安心して昼寝を始めた。亀はゆっくりだが、一度⁶休まず一生懸命歩き続けた。兎が目を覚ましたとき、亀はもう山の頂上に着いていた。亀は山の上から「ウサギさん、ほら、見てごらん。世界で誰⁷一番速いか」と、言って大きな声で笑った。

(『兎と亀』より)

1

- 1) は 2) も 3) が 4) だけ

2

- 1) も 2) は 3) しか 4) など

3

- 1) さえ 2) こそ 3) しか 4) ほど

4

- 1) しか 2) だけ 3) こそ 4) さえ

5

- 1) へ 2) に 3) までに 4) まで

6

- 1) も 2) でも 3) ほど 4) くらい

7

- 1) は 2) が 3) だって 4) なんか

第2課

複合格助詞 判断の立場・評価の基準

1 〈として/としては〉 作为…。作为…来说…。

- ① 中野さんは俳優として、また画家としても活躍している。
② 学校 給食があるので、共働きの我が家としては、とても助かっています。

2 〈にとって/にとり〉 对于…来说。

- ① この教材は、子どもにとって使いやすい工夫がしてある。

3 〈うえで〉 在…上面。根据…来看。在…方面。为了…。

- ① シンガポールは確かに地図の上では小さいですが、決して小さな国とは言えません。
② 日中問題を考える上で、非常に重要な論点を提示してくれるのが本書である。

4 〈じょう(で)〉 在…方面。根据…来看。

- ① 高齢者の所在不明問題に関連して、江戸時代生まれの人たちが戸籍上で「生存」している事態が各地で次々と明るみに出ている。

5 〈(と)うてんで〉 在…方面。根据…来看。

語彙問題

- ① 地球に住んでいるという点で人間も動物も植物も同じです。

6 〈めんて〉 在…方面。根据…来看。

- ① 小中学校の30人学級は、学習面、生活面で最も効果的な人数だ。

7 〈からすると/からすれば/からしたら〉 从某情况或立场…来看。

- ① いつの時代も年配者からすると、若者は頼りなく見えるらしい。

- ② 今年の異常気象からすると、農作物の出来は心配のようだ。

8 〈からいうと/からいえば/からといって/からいたら〉 从…来看。从…来说。

- ① タバコの吸い殻や空き缶をポイ捨てすることも法律の解釈からいえば不法投棄にあたります。

9 〈からみると/からみて/からみたら/からみれば〉 从…来看。

- ① 先生の立場から見れば、試験は学生の学習到達度を知るのに、欠かせないものだ。

- ② 今、彼女がつき合っている彼は、私から見るとちょっとものたりない。

10 〈にしては〉 虽然…但是…。

- ① 初めての釣りにしては、結構ちゃんと釣ることができた。

11 〈わりに(は)〉 格外。意外。

- ① 今週は十分に仕事ができませんでしたが、その割には疲れました。